

令和〇年〇月〇日

※記載例

〇〇〇〇株式会社 御中

公募開始日以降の日付を記載してください。

見積依頼書

見積依頼書が複数枚ある場合は、
各社ごとにPDFを作成してください。
※見積書とも纏めず、
見積依頼書単体で作成をお願いいたします。

社会福祉法人〇〇〇〇
〇〇〇部〇〇〇課
氏名 〇〇 〇〇

1. 工事名称 石油ガス流通合理化対策事業費補助金バルク等設置工事(於:〇〇〇)
2. 実施場所 〇〇県〇〇市〇〇区〇町〇丁目〇-〇他
設置先名称を記載してください。
3. 工事期間 着工予定 交付決定後
完成予定 令和6年10月末日
4. 工事範囲 当社が、別紙により指示した範囲とします。
5. 見積内容 原則「設備費」のみの記載し、供給設備、消費設備を明確に分類すること。
工事費を記載しなければならない場合は、見積項目は「設備費」と「設置工事費」
に分類すること。
また、その中で「補助対象」と「補助対象外」を明記し、各々の小計を記載すること。
設備費とは、補助対象となるバルク一式、発電機、GHP および燃焼機器等などの
購入費用をいう。
① 設置工事費とは、上記設備などの設置工事に係る費用(設計・運搬・搬入費
含む)をいう。
② 見積書の有効期限は、最短6ヶ月としていただき、事業完了期限日まで
有効な期限設定で作成をお願いします。
6. 見積金額 単価、金額については、全て消費税を含まないものとし、見積の各項目が一式で50
万円以上の場合であって、単価、数量によるものについては、それぞれについて見
積項目の内訳を記載すること。また、値引きの際はどの項目に対して行うのか明確
に示すこと。(一括値引きは認めません)

以上